

## <大腸がん地域連携パス 改訂版の変更点について>

### 1) 【3-1-4 大腸がんパス連携ノート（患者用）】の変更点

- ◆ 4 ページ「手術について」アプローチ方法に「ロボット支援」を追加
  - ◆ 6 ページ「大腸がんの進行度」を修正
    - 大腸がん取り扱い規約第9版に合わせて「ステージ IIIc」を追加
    - 大腸癌治療ガイドライン 2022年版に合わせて「推奨される治療法」を修正
    - 「大腸がんのステージ分類表」を追加
  - ◆ 7 ページ「術後治療・検査の要約」を上記ガイドラインに合わせて修正
    - 抗がん剤治療の記載を「3-6か月間」に修正（注）
    - 「術後1年後・3年後の大腸内視鏡検査」を推奨される検査項目に追加し、「\*直腸がんの場合は術後2年後の大腸内視鏡検査も推奨されます」と追記
- （注）ただし、3か月は弱く推奨する。となっていますので、ご注意ください。

### 2) 【3-2-3 大腸がんパス（ESD）連携ノート（患者用）】の変更点

- ◆ 5 ページ「術後治療について」本文中、再発についての記載他を修正
- ◆ 6 ページ「大腸がんの進行度」を「大腸がんの病理結果と治療法」として修正
  - 大腸がん取り扱い規約第9版に合わせて「脈管侵襲」「簇出」の表記を修正
  - 冒頭の説明文を治療法について述べるものに変更
  - 病理結果の各項目を☐方式にし、それぞれに短い解説、用語説明を追記
  - 深達度の図解（Tis, T1a, T1b）を追加
  - 「推奨される治療法」の記載を修正

以上

R5.2.28 術後経過観察パス 改訂

R5.4.13 ESDパス 改訂